

やりたいをやるっ！

ユース交流センターのキャッチ「ピ」 「やりたいをやるっ！」。この考えを立花地域課でも大事にしています。そんな「やりたい！」の声があきつかけで、立花庁舎での「ハロウィンきもだめし」が高校生有志の企画として開催予定です。「行事がなくなっているから、子どもたちも自分たちも楽しみたいな」と話す実行委員で尼崎北高校の徳永さん。ほかにも地域の高校生と大学生が連携した防災イベントや、市立尼崎高校の水泳部・体操部の生徒による子ども向けの運動教室（**下写真参照**）など、ユース世代の活躍の場が少しずつ増えてきています。立花庁舎には、さまざまなお出合いや挑戦、学びなどを通して自分自身や他者、社会について学ぶ「ユースワーク」の視点を取り入れた青少年の居場所「たちばなユーススペース」があります。楽しみたい人も学びたい人もぜひ、のぞいてみてください（☎1021270）。



子育てに生かせる情報や出合いを！

11月5日～13日、地区内の14カ所の施設と17のイベントを回るスタンプラリーを開催します。集めたスタンプの数に応じた景品のプレゼントも。工作やゲームなどイベントを楽しみながら、子育て関連施設を訪れてみませんか。子育てに生かせる情報や出合いがありますよ（☎1026126）。